

令和9年度

# 公立高校を めざすあなたへI



県立高校は、家庭の状況にかかわらず、  
すべての意志ある高校生が安心して勉学に打ち込める  
環境づくりをしています。

静岡県教育委員会

# 高校入試の基礎知識

## 令和9年度選抜等の日程(予定)

令和9年度選抜において、すべての志願者を対象にWeb出願システムによる志願及び入学手続を実施します。

2月						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11 建国記念の日	12	13
14	15	16	17 志願受付	18	19	20
21	22	23 天皇誕生日	24 志願変更受付	25	26	27
28						

3月						
Sun	Mon	Tue	Wed	Thu	Fri	Sat
	1	2	3 学力検査	4 面接・実技	5	6
7	8	9 追検査	10	11	12 合格者発表	13
14	15	16 志願受付	17	18	19	20
21 春分の日	22 振替休日	23 面接など	24	25 合格者発表	26	27
28	29	30	31			

一般選抜 再募集

8月「公立高校をめざすあなたへⅡ」掲載

入学者選抜では、受検者の皆さんが同じ学力検査を一齐に受検します。各教科50点、合計250点が満点です。

## 3月3日(水) 学力検査予定

8:30	受付
8:40	注意伝達
8:50	検査室への入室 解答上の注意
9:05～ 9:55	国語
10:10～ 11:00	数学
11:15～ 12:05	英語
12:55～ 13:45	社会
14:00～ 14:50	理科
15:00～	面接カード記入 等



# 高校入試 Q & A

## Q1 志望することができる学校・学科は?

**A** 1つの高校の1つの学科(科)についてのみ志望することができます。ただし、学科(科)が2つ以上ある高校を志望する場合は、一般選抜及び再募集において、志望順位を付けて、学科(科)を併願することができます。

## Q2 通学区域は?

**A** 県内全域から志望することができます。ただし、市立高校の通学区域はそれぞれの市で定めます。

## Q3 学力検査、面接を欠席した場合は?

**A** 病気その他のやむを得ない理由により、学力検査、面接等を受けることができなかった場合は、所定の手続により追検査を受けることができます(学校裁量枠については、一部の学科を除き、追検査を行いません)。

## Q4 特別支援学校からの出願は?

**A** 特別支援学校や特別支援学級からも公立高校に出願することができます。

## Q5 中学校での欠席が多い場合の出願は?

**A** 欠席が多い場合も公立高校に出願することができます。また、一般選抜とは別に、特別選抜として長期欠席生徒選抜も実施しています。

## Q6 調査書が重視されるの?

**A** 県共通の方法による共通枠では、学力検査、調査書、面接を選抜資料とします。それらの資料を用いて、選抜手順に従って選抜していくので、調査書だけが重視されるということはありません。

## Q7 受検の際に障害等への配慮はしてもらえますか?

**A** 受検する際、障害等への配慮を希望する場合は、志願する高校へ中学校から相談してください。高校と高校教育課で協議のうえ、配慮内容を決定します(例:座席の配置、検査問題用紙の拡大、ルビ振り、など)。

## Q8 肢体不自由で介助員の支援を受けていますが、受検できますか?

**A** 受検できます。令和4年度から肢体不自由の生徒のための介助員配置を実施しています。志願する高校又は高校教育課に、中学校から、なるべく早い時期に相談してください。

# 一人ひとりの個性や感性を大切に 可能性を伸ばす教育を大切にしています。

## 興味・関心に対応した学科

- 探究的な活動を通して、実社会での生きる力を育成しています。
- 専門学科では、実習などを重視した実践的な授業が受けられます。
- 総合学科では、多様な進路に対応した授業選択ができます。



## 充実したカリキュラムによる卒業後を見通した教育

- 学校や課程、科によって、それぞれ特色のある教育課程を編成しています。
- 少人数による授業、複数教員によるチーム・ティーチングを実施している学校もあります。
- グループ活動やICTを活用して、主体的な学習や対話的活動を大切にしています。

### 1週間で行う授業

普通科の例											
1年	国語④	地歴②	公民②	数学⑥	理科④	保体③	芸術②	英語⑤	情報②	総合⑥	HR⑥
2年	国語④	地歴④	数学⑥	理科④	保体③	英語⑤	家庭②	総合⑥	総合⑥	総合⑥	HR⑥
3年	国語⑥	地歴⑤	選択科目⑩	保体③	英語⑥	総合⑥	総合⑥	総合⑥	総合⑥	総合⑥	HR⑥
1年	国語④	公民②	数学④	理科②	保体③	芸術③	英語③	専門科目⑩	総合⑥	総合⑥	HR⑥
2年	国語④	地歴④	数学④	理科④	保体③	英語⑤	家庭②	専門科目⑪	総合⑥	総合⑥	HR⑥
3年	国語⑥	地歴⑤	数学⑥	理科④	保体③	英語⑥	選択科目⑥	専門科目⑬	総合⑥	総合⑥	HR⑥
総合学科の例											
1年	国語④	公民②	数学⑤	理科②	保体④	芸術②	英語⑤	家庭③	情報②	産業③	総合⑥
2年	国語④	地歴④	保体③	英語④	系列選択⑪	自由選択②	総合⑥	総合⑥	総合⑥	総合⑥	HR⑥
3年	国語⑥	保体③	英語④	系列選択⑫	自由選択③	総合⑥	総合⑥	総合⑥	総合⑥	総合⑥	HR⑥

※「総」は「総合的な探究の時間」を、「産業」は「産業社会と人間」(総合学科における履修科目)を、○数字は単位数(適当に授業時数)を表しています。

## 授業について



### 学校生活3年間の一例

1年生	4月～5月	高校生に、新たな気持ちで勉強や部活動に。
	6月	文化祭。準備は大変、でもその分楽しさも。
	7月～8月	探究学習も本格化。地域でフィールドワーク。
	9月	体育大会。団結力が問われるクラス対抗。
2年生	10月～1月	学習の成果を発表。2年次の課題を発見。
	4月～8月	学校の中心的存在に。
	9月	大学見学やインターンシップで進路を考える。
3年生	10月～1月	自らテーマを設定して探究学習。修学旅行の体験的学習で一回り成長。部活動では新人戦などで活躍。
	2月～3月	そして、いよいよ最終学年への準備。
	4月～7月	学校の主役に。部活動にも勉強にも力が入る。それぞれの進路に向かって進む。
3年生	8月	進路、就職試験準備も本格化。
	9月～3月	大学入学共通テスト出願、受験。大学等、それぞれ希望校の受験に挑む。9月に就職試験。志望する企業への内定を目指して面接練習。先生も親身になって指導。

## 頼もしい先生によるサポート

- 主体的・対話的で深い学びを実現するために、学力向上に効果的な指導に関する研修を積んだ優秀な教員が、魅力ある授業を展開。



## 「通級による指導」の実施

- 中学校から継続して支援を受けられるよう、静岡中央高校の通信制の課程で自校通級を行っています。また、希望する県立高校で巡回通級を行っています。学習上又は生活上の困難を改善・克服することを目的として実施し、困っている生徒を支援していきます。

## 個性豊かな人材の育成を県全体でバックアップ

### 進学

#### ひとりひとりの夢の実現

- 主体的・多様な学びの実現
- 医学部進学希望者には、医療現場を体験する場を提供
- 全国の大学と連携した授業等を実施
- 多様な進路希望に対応した進路説明会を実施



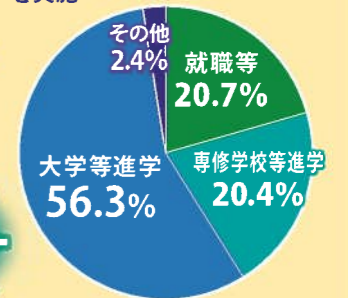
## キャリア教育

### 就職

#### ひとりひとりの未来の開拓

- 多くの高校でインターンシップを実施
- 社会人との交流機会の充実
- 丁寧な面接指導や就職指導
- 就職説明会や企業訪問も数多く設定

就職内定率  
(全日制)  
**99.4%**



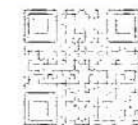
## 未来を創造する力を育む取組

## 魅力満載の公立高校

- スーパーサイエンスハイスクール(SSH)事業を活用した、理数系教育の充実
- 他県、他国の高校生との学習連携
- 静岡県教育応援基金を活用して、国際交流や留学支援を実施
- あたかみある定時制教育の推進として、就学支援や合同文化祭の実施



- 地域との協働と、地域での高校生の活躍
- ICTを活用した授業の実施
- 専門高校等における企業等と連携したプログラムの実施



高校生の探究学習に関する情報サイト「探ラボShizuoka」はこちらから



# 令和9年度 静岡県公立高等学校入学者選抜のあらまし



## 全日制の課程【一般選抜】

一般選抜では、各学校が独自に定める「学校裁量枠」と県共通の方法による「共通枠」という、2つの選抜枠を設けて実施します。選抜の手順は、まず学校裁量枠における合格者を決定し、次に学校裁量枠による合格者を除いたすべての志願者を対象として共通枠の合格者を決定します。

### ●学校裁量枠

説明動画②

学校裁量枠では、原則として募集定員の50%以下の人数で、学校・学科(科)別に設定します。「中学校における学習」「文化的・体育的活動」「特別活動等」「学科への適性」「探究活動」「地域貢献」等への意欲を重視する観点として選抜が行われます。選抜資料として、学力検査、

調査書、面接の他に学校が独自に選抜資料を設ける場合があります。詳細は、8月に高校教育課から出される「公立高校をめざすあなたへⅡ」でお知らせします。なお、定時制課程の学校においても、学校裁量枠による選抜を実施しています。



▼一般的な例としては、次に例示するように、希望者を対象とする文化的・体育的活動を重視した選抜があります。また、重視する観点を複数設定する場合があります。

### ●選抜枠の設定(例:定員が280人の高校)

選抜枠	希望者割合	希望者人数	重視する観点	選抜資料
学校裁量枠Ⅰ	希望	20% (56人)	〈重視する観点〉文化的・体育的活動	学力検査・調査書・面接＋実技検査
学校裁量枠Ⅱ	希望	30% (84人)	〈重視する観点〉中学校における学習(9教科の学習成績)	学力検査・調査書・面接
共通枠		50% (140人)	共通選抜の手順で実施	

▼学校によっては、次に例示するように、特定の学科について志願者全員を対象とし、学科への適性を重視した選抜を行います。

### ●選抜枠の設定(例:定員が40人の学科)

選抜枠	対象割合	対象人数	重視する観点	選抜資料
学校裁量枠	全員	30% (12人)	〈重視する観点〉学科への適性	学力検査・調査書・面接＋適応力検査
共通枠		70% (28人)	共通選抜の手順で実施	学力検査・調査書・面接

## ●共通枠

説明動画③

### 共通枠の選抜資料:学力検査、調査書、面接



#### 【学力検査】

国語、社会、数学、理科、英語(放送による問題を含む)の5教科で実施します(250点満点)。

#### 【調査書】

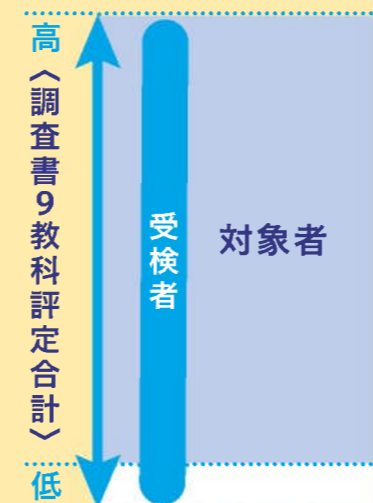
各教科の評定(9教科45点満点)、観点別学習状況、特別活動の記録、諸活動の記録などを評価します。

#### 【面接】

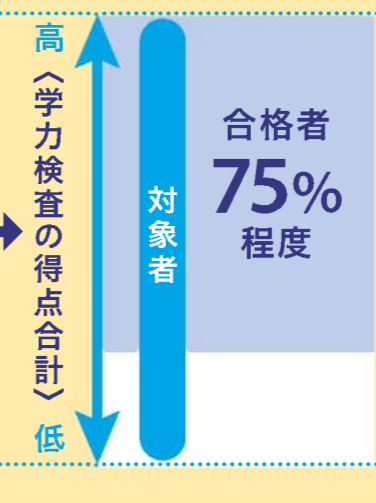
集団面接、個人面接(自己表現を含む)、グループ面接(グループでの討論など)の方法を、各高校が選択して実施します。

### 第1段階

#### ①第1段階対象者の決定



#### ②第1段階合格者の決定



次の①、②の手順で合格者を決定します。

- ①第1段階対象者の決定  
調査書の学習の記録における9教科の評定合計の上位から共通枠定員までの者(同点者を含む)を対象者と決めます。
- ②第1段階合格者の決定  
①で決めた対象者のうち、学力検査5教科の得点合計上位75%程度を合格者とします。  
※ただし、調査書の学習の記録以外の記載事項、面接の結果等により、合格者から除外される場合があります。  
例:募集定員280人で学校裁量枠を設定していない学校では  
①により、評定合計の上位者280人が対象者となります。  
②により、学力検査の上位75%(210人)程度が合格者となります。

### 第2段階

第1段階による合格者を除いたすべての受検者を対象とし、調査書の学習の記録以外の記載事項及び面接の結果により、共通枠定員の10%程度の者を合格者とします。

※ただし、調査書の学習の記録、学力検査の結果等により、合格者から除外される場合があります。

例:募集定員280人で学校裁量枠を設定していない学校では、28人程度が合格者となります。

☆第1段階・第2段階で合格者とする割合の「程度」は、前後10%の範囲とします(75%程度=65%~85%)。

### 第3段階

第1段階及び第2段階による合格者を除いたすべての受検者を対象とし、調査書の記載事項、学力検査及び面接の結果を総合的に審査して、共通枠定員の15%程度の者を合格者とします。調査書の学習の記録における「観点別学習状況」については、第3段階で評価の対象とします。

例:募集定員280人で学校裁量枠を設定していない学校では、42人程度が合格者となります。



## 全日制の課程【特別選抜】

特別選抜は、特定の学校で実施する選抜で、一般選抜と併願することはできません。(詳細は「公立高校をめざすあなたへⅡ」でお知らせします)

### 海外帰国生徒選抜

海外帰国生徒を対象とした選抜です。学力検査、調査書及び面接により、総合的に審査して選抜します。

### 外国人生徒選抜

県内に居住する外国人生徒を対象とした選抜です。調査書、日本語基礎力検査(基礎的な学力を測る問題を含む)、面接などにより、総合的に審査して選抜します。

### 長期欠席生徒選抜

中学校での欠席日数等の合計が、第3学年でおおむね30日以上又は3年間でおおむね90日以上の子供を対象とした選抜です。調査書を用いず、自己申告書、副申告書、学力検査及び面接により、総合的に審査して選抜します。

### 連携型選抜

松崎高校、川根高校、浜松湖北高校佐久間分校において、連携する中学校等の生徒を対象として実施する選抜です。学力検査、調査書及び面接により、総合的に審査して選抜します。

### 県外生徒特色選抜

伊豆総合高校土肥分校、川根高校、浜松湖北高校佐久間分校において、県外に居住している生徒を対象として実施する選抜です。学力検査、調査書及び面接により、総合的に審査して選抜します。

# 調査書の様式

(A4 縦型)

志望課程	全・定・通	志望学科					受付番号	※1	※2						
① ふりがな  氏名						性別	生 年 月 日								
							平成 年 月 日生 (満 歳)								
						② 組番	組 番								
③ 欠席等の 状況	学 年	欠席日数	遅刻回数	早退回数	欠 席 等 の 主 な 理 由										
	1 年														
	2 年														
	3 年				第3学年における第2学期末までの学習状況について、 5段階の目標に準拠した評価で記入します。										
学 習 の 記 録	教 科	国 語	社 会	数 学	理 科	音 楽	美 術	保健体育	技術・家庭	英 語					
	④ 評定	各教科を観点ごとに3段階で評価します。 A又はCの場合のみ記入します。													
	⑤ 観点別学習状況														
	⑥ 総合的な 学習の時間	第3学年におけるテーマや 取組を中心に記入します。					特別な教育課程を編成・実施している 中学校が使用します。								
⑦ 特記事項	各活動について、十分満足できる状況に あると判断される場合に、○印を記入します。					令和8年度に実施した、新体力 テストの総合得点を記入します。									
⑧ 特別活動の記録			⑨ 行動の記録							⑩					
内容	学級 活動	生徒会 活動	学校 行事	項目	基本的な 生活習慣	健康・体力 の向上	自主・自律	責任感	創意工夫	思いやり・ 協力	生命尊重・ 自然愛護	勤労・奉仕	公正・公平	公共心・ 公徳心	新体力テスト の総合得点
状況				状況											
⑪ 特記事項	学校生活全体にわたって認められる活動について、各項目ごとに 十分満足できる状況にあると判断される場合に、○印を記入します。														
所属する係名や委員会名、学校行事における役割分担等と ともに、その活動内容を記入します。															
⑫ 諸活動の 記録	顕 著 な 実 績					活 動 の 内 容									
	校外内における文化的活動、体育的活動、 ボランティア活動や特技について、顕著な 実績を記入します。					校外内における文化的活動、体育的活動、 ボランティア活動や特技について、その活 動の内容を記入します。									
⑬ その他	特に高校に知らせておく必要があると 思われる事項を記入します。														
この記載事項に誤りがないことを証明する。										令和9年 月 日					
中学校名															
記載者氏名										校長氏名	印				

静岡県教育委員会

※内容については変更する場合があります。

# 高等学校の基礎知識

## 01 全日制と定時制・通信制

### [全日制の課程]

1日に5時間から7時間程度の授業を行います。

### [定時制の課程]

夜間その他特別の時間帯において授業を行います。通常4年間で卒業しますが、3年間で卒業できる制度もあります。

### [通信制の課程]

通信を利用した自宅学習や、スクーリング(直接学校で授業を受けること)によって単位を修得します。

## 02 学年制と単位制

### [学年制]

各学年における修得単位数によって進級が認められる方式のことです。

### [単位制]

3年間(定時制は4年間)の修得単位数の合計により卒業が認定される方式のことです。

## 公立高校でかかる費用

### [授業料]

高校授業料は実質無償化となりました。低・中所得者世帯は、返済が不要の奨学金給付金の申請ができます。

### [授業料以外の費用]

教科書代、一人一台端末(個人所有)代などの費用に関しては、御負担いただきます。

### [各種奨学金のご案内]

静岡県では、高校生の修学を支援するため奨学事業を実施しています。



## 03 普通科

将来必要とされる資質・能力の基礎となる一般的な教科(共通教科)を中心に学習します。大学進学にも対応できる授業が行われる学校や専門の分野を学ぶ類型が用意されている学校など、学校ごとに特色があります。

## 04 専門学科

専門分野のスペシャリストをめざして専門的な知識・技術など(専門教科)を学びます。農業、工業、商業、水産、家庭、福祉など職業に関する学科と、理数、芸術、国際などの特定分野をより深く学習する学科があります。

## 05 総合学科

興味・関心、能力・適性、進路希望に応じて、自ら考え判断して、共通教科、農業・工業・商業・福祉などの専門教科の中から科目を選択して学習します。

## 公立高校パンフレット

「知らなきゃいけない! 静岡県内の公立高校」



東部版



中部版



西部版

## 静岡県教育委員会公式X

公式Xでは、県立学校の魅力やイベント情報を随時発信しています。皆さんが知らなかった学校の魅力を発見してください。



## 令和7年度の優れた実績

- JOCジュニアオリンピックカップ第55回U16陸上競技大会 男子150m 第1位(静岡)
- 第41回全国高校生グレコローマンレスリング選手権大会 51kg級 優勝(藤枝北)
- 令和7年度全国高等学校総合体育大会水泳競技大会 第93回日本高等学校選手権水泳競技大会 競泳競技 男子200m平泳ぎ 優勝(浜松商業)
- 令和7年度全国高等学校総合体育大会ウエイトリフティング競技大会 高松宮賜旗第72回全国高等学校ウエイトリフティング競技選手権大会 男子61kg級 スナッチ 第1位(清水南)
- 第42回全日本ジュニア馬場馬術大会2025 ジュニアライダー馬場馬術選手権 優勝(静岡)
- 国民スポーツ大会 陸上競技 少年男子B 100m 優勝(静岡)
- 国民スポーツ大会 陸上競技 成年少年男子共通 4×100mリレー 優勝(静岡、袋井)
- 国民スポーツ大会 水泳 少年男子B 100m平泳ぎ 優勝(浜松商業)
- 国民スポーツ大会 レスリング 少年男子 グレコローマン51kg級 優勝(藤枝北)
- 国民スポーツ大会 ウエイトリフティング 少年男子 61kg級スナッチ 優勝(清水南)
- 国民スポーツ大会 ウエイトリフティング 少年男子 61kg級トータル 優勝(清水南)
- 令和7年度全国高等学校選抜大会 弓道 男子 団体 優勝(富士宮西)
- 2025全日本ARDF競技大会 クラシック競技144MHz帯 W19クラス 第1位(科学技術)、M19クラス 第2位(科学技術)
- 第20回全国高等学校ARDF競技大会 クラシック競技144MHz帯 女子個人の部 優勝(静岡)
- 第20回全国高等学校ARDF競技大会 スプリント競技 女子個人の部 優勝(科学技術)、男子個人の部 第2位(科学技術)
- 第68回全国学芸サイエンスコンクール サイエンスジャンル高校生の部 金賞・文部科学大臣賞(清水南)
- 第20回若年者ものづくり競技大会 ITネットワークシステム管理職種 金賞/厚生労働大臣賞(科学技術)
- 第25回全国高等学校版画選手権大会(はなが甲子園) 団体部門 文部科学大臣賞(伊豆伊東)
- 第49回全国高等学校総合文化祭(かがわ総文祭2025) 美術・工芸部門 奨励賞(伊豆伊東)
- 令和7年度全国高等学校社会科学・郷土研究発表栃木大会 郷土研究部門 歴史・考古優良賞(浜名)
- 令和7年度全国高等学校ギター・マンドリン音楽コンクール 文部科学大臣賞(浜松市立)
- 第9回ジビエ料理コンテスト 小・中・高校生部門 農林水産大臣賞(下田)
- 第53回バトントワーリング全国大会 金賞(沼津市立沼津)
- 第72回NHK杯全国高校放送コンテスト 朗読部門 優秀賞(浜松市立)
- 第49回全国高等学校総合文化祭 囲碁部門 男子個人の部 3位(浜松工業)
- 第45回全国高等学校クイズ選手権(高校生クイズ2025) 優勝(沼津東)
- 第69回日本学生科学賞 内閣総理大臣賞(焼津中央)

【発行日】 令和8年6月

【発行】 静岡県教育委員会高校教育課

〒420-8601 静岡市葵区追手町9番6号 TEL.054-221-3114

静岡県教育委員会高校教育課ホームページアドレス

<https://www.pref.shizuoka.jp/kodomokyoiku/school/kyoiku/1003777/1003792/1031870.html>

